

在宅医療におけるACPの実践と課題

桜新町アーバンクリニック
五味 一英

日本在宅医療連合学会 COI 開示

桜新町アーバンクリニック
五味一英

演題発表に関連し、開示すべきCOI 関係にある
企業などはありません。

健康状態に応じたACP(人生会議)

元気なとき

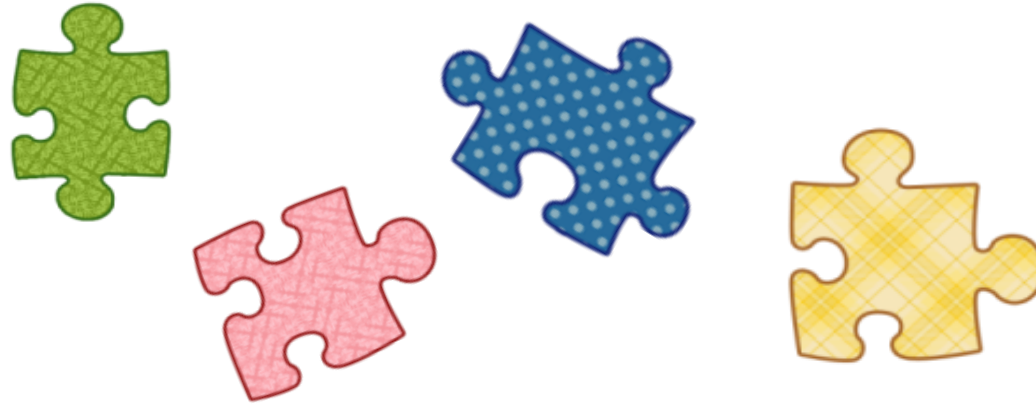
病気をしたとき

いよいよ
のとき

意思形成

意思表示

意思決定
意思実現



“価値観のかけら”を集めること、繋いでいくこと
(人生の最終段階に) 本人の希望を叶えることができる

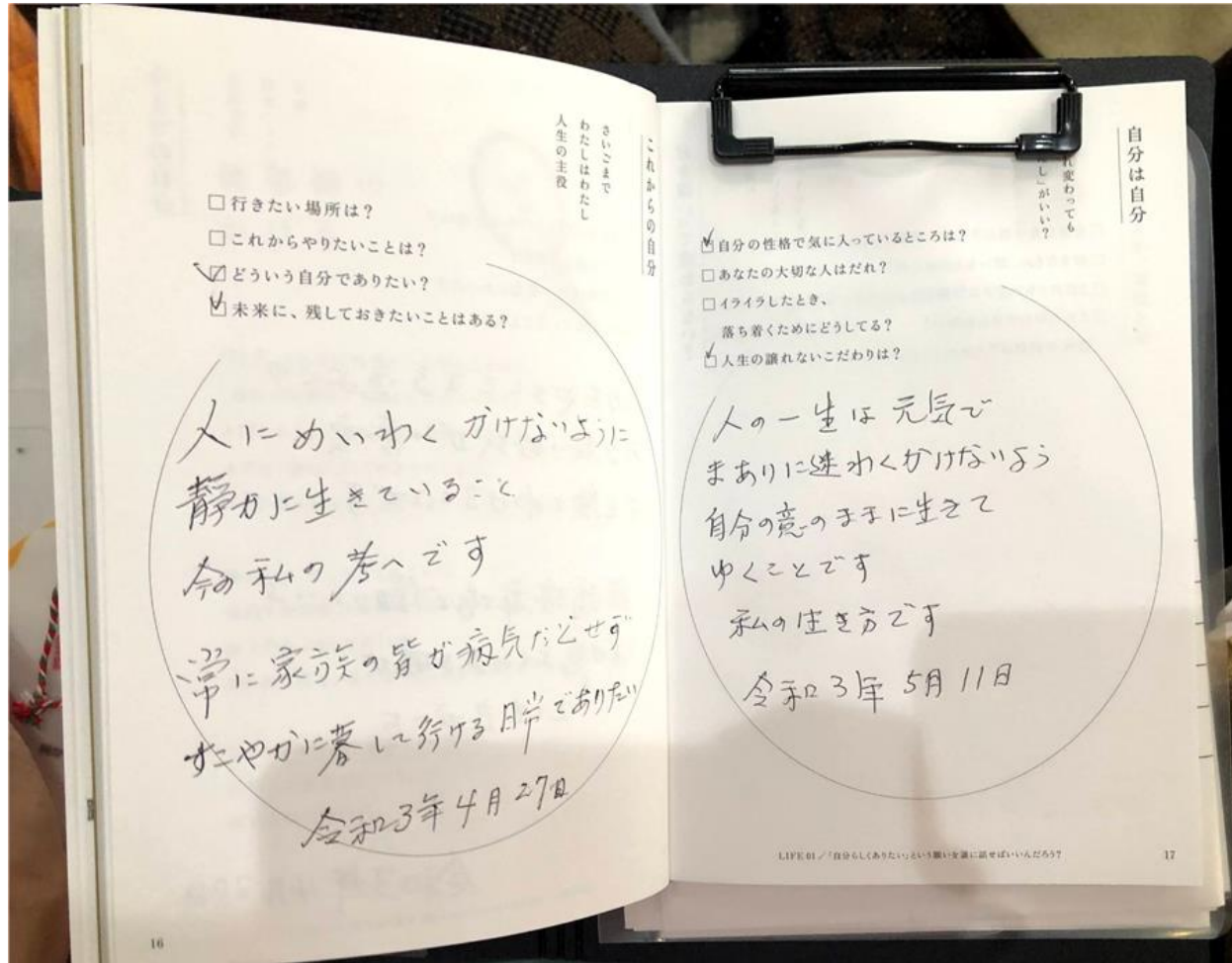
繋がっていくACP

94歳男性 認知症，心不全

202X年8月- 自宅への訪問診療，訪問看護を開始



訪問看護時に，
コミュニケーションツールとして
【LIFE これからのこと】を使用



繋がっていくACP

94歳男性 認知症, 心不全

202X年8月- 自宅への訪問診療・訪問看護を開始

202X+1年9月- **グループホームへ入居**
(当院訪問診療, 訪問看護は終了)

202X+3年4月 急性膵炎, 慢性心不全増悪
急性期病院へ入院

→ ADLはベッド上, 経口摂取は困難に…

202X+3年6月 **自宅へ退院**. 訪問診療・訪問看護を再開

→ 退院して2週間後, 家族に見守られながら逝去



繋がっていくACP

本日は■■■■の葬儀に際しまして御多用中のところ御会葬頂き
厚く御礼申し上げます。

四月三十日、■■■■に救急搬送されてからの数日は
油断できぬ日々が続きました。

奇跡的な生命力は自らの願いをかなえて六月十四日に家に戻ってきてく
れました。

数日は「ここはどこ？」って聞くことがありましたが「家ですよ、
家に帰ってきましたヨ！」って言うのと安心した様子で「ありがとう」っ
て言ってくれました。

限られた時間でしたが、ご覧いただいた「LIFEこれからのこと」の
中でとんたんが記していたような「安住の場」として家で終焉の時を迎
えさせてあげたいと思いました。

毎日手厚い看護と介護の中、介護士さんがとんたんからリクエストを
聞いて、舟木一夫の歌を♪流してくれました。声にならない声で、確か
にとんたんは歌ってました。

ある時は無邪気なひ孫たちがベッドを囲み「とんたんハイタッチ!!」の
連続に、ついには両手を出して優しい顔でひ孫たちを見つめていました。
とんたんは最後まで穏やかで、誰にでも優しく明るい姿勢で、その姿は
私たちに尊敬と感動を与えてくださいました。

繋がっていくACP

心地いい場所
静か、賑やか、
いい匂い、
あなたの居場所
どんな場所？

☐ 都会と自然、どちらが好き？
☒ 住んでいる家の
気に入っているところは？
☐ 好きな匂いは？
☒ どんな空間にしていると落ち着く？

気づかいのない
我が家は
私の安住の場です
令和3年6月8日

郵便はがき
〒100-0001 東京都千代田区千代田 1-1-1
62

二階はあも想は出た
かろほやの自夜を
着せ着送つて下さ
とんたんの葬儀は身内だけで
ごく簡単に願ひます
昭和の質素を旨とする時代を
生きぬいてきた男ですから

「もしもの時のメッセージ」
記載欄は、P.56へ

LIFE 01 / 「自分らしくありたい」という願いを届けてほしいんです？

